

番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
1	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1項 秋田県委託業務共通仕様書の適用	技術士(総合技術監理部門〔業務に該当する選択科目〕または業務に該当する部門)およびシビルコンサルティングマネージャ(以下「RCCM」という。)等の資格保有者について、「部門」または「分野」の指定・想定がございましたらご教示いただけますでしょうか。	・本業務において、秋田県委託業務共通仕様書(令和7年10月1日以降適用)(秋田県)第1107条および第1108条に規定される技術士およびRCCM等の資格保有者については、求めません。なお、業務に配置予定の担当者等については、企画提案協議審査により「実施体制 高度かつ専門的技術力」の評価対象とする場合がございます。
2	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (4) スキャニング	「3D位置精度 1mm以下@10m」とありますが、これは管軸方向・管径方向ともに1mm以内を求めるものでしょうか。また、計測距離が10mを超える場合(例:管径0.7m程度の箇所でカメラ距離が近い場合)の精度基準はどのように解釈すればよいでしょうか。	・特記仕様書第2章第1節(4)①は実証で使用するレーザースキャナーの諸元を定めたもので、点群データ処理・可視化処理をふまえ、計測方法や管径に関わらずこの精度を基準として提案してください。
3	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (4) スキャニング	「角度精度 15秒以下」とは、スキャナの回転角精度を指すのか、点群から算出した断面の傾き誤差を指すのか、ご教示ください。	・スキャナの回転角精度を指します。
4	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1章 第3節 (2) 対象施設	八幡平発電所の隧道はL=5,553mとなっています。スキャニングシステムの走行距離として5,553mを一連でカバーすることが求められますか。または区間分割での測定も認められますか。	・適切かつ効率的にデータ取得できるのであれば、測定方法の一連、区間分割は、発注者から指定しません。
5	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1章 第3節 (2) 対象施設	水圧鉄管の管径がΦ=0.45m~1.3mと幅狭くなっています。測定中に管径ごとに計測システム(カメラ配置・焦点距離等)の変更・再調整は認められますか。	・想定している現場状況から、データ取得に適切と考える計測方法を提案してください。
6	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1章 第6節 調査期間	放水後の管内における湧水・結露・ほどの程度を想定すれば良いでしょうか。過去の調査報告書(H23・H29・R5年度等)に現地環境の記録はありますか。	・現地状況を想定の上、提案してください。受託者との契約締結後は、現地踏査により状況確認が可能です。
7	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1章 第5節 安全対策	水圧鉄管内へのシステム搬入ルート(開口部サイズ・アクセス経路)について、貸与図書他に現地写真や寸法資料の事前提供は可能でしょうか。	・起点と終点に人員が出入り可能な開口部があります。資料提供は、受託者と契約締結後に行うものとします。なお、今回の提案にあたり現地確認等が必要な場合は、問い合わせ先よりご相談ください。
8	02(資料2) 特記仕様書(案)	第1章 第5節 安全対策	熊被害防止対策として「赤外線カメラ等による安全対策」とありますが、これは提案者側で用意するものでしょうか。また、業務中に発電所職員の同行・立会いはありますか。	・熊被害防止対策については、受託者において、準備してください。 ・企業業務課や所管する発電所職員の同行・立会いは、契約後、必要に応じて対応することとします。
9	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (5) データ処理及び可視化	「管状の点群データを2D平面形式へ変換」とありますが、基準面(管軸の位置・真円度の基準)はどのように定義しますか。設計図面上の内径を基準とすることで問題ないでしょうか。	・詳細については、契約後に協議します。
10	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (6) 変状状況の評価・検証	AI等による変状自動抽出について、教示データの提供は可能でしょうか。また、将来的に可能となるようにデータを蓄積していくという理解であってまずでしょうか。また、抽出精度の検証基準(正解率等)はあらかじめ定められますか。	・受託者には、過去の調査報告書を貸与します。現時点で可能な方法や将来的に最適と思われる変状自動抽出方法を提案してください。
11	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (7) 管理ソフト	管理ソフトの動作環境として「汎用PCやタブレット」とありますが、OSの指定(Windows/iOS/Android等)や想定する最低スペックはありますか。また、オフライン環境での動作は必須でしょうか。	・13th Gen Intel(R) Core(TM) i5、メモリ8GB、Windows11を想定しています。また、オフライン環境でも動作することを想定しています。
12	02(資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (7) 管理ソフト	「VR技術等の活用により管理ソフトの拡張を図ること」とありますが、これは必須要件でしょうか、それとも加算評価となる任意の提案でしょうか。将来的な拡張という理解であってまずでしょうか。	・特記仕様書(第2章第1節(7))に記載のとおり、必須要件となります。単に、変換したデブスマップ等を閲覧するだけでなく、VR技術等の利便性の高い管理ソフト等の提案を想定しています。

番 号	資 料 名 称	該 当 項 目	質 問 内 容	回 答
1 3	02 (資料2) 特記仕様書(案)	第2章 第1節 (7) 管理ソフト	「変状状況の可視化結果と2Dカメラ画像の切替機能を搭載すること」とありますが、2Dカメラの視点はどうような視点からの画像を想定すればよいでしょうか。または、将来的な拡張という理解であっていますでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・特記仕様書（第2章第1節(7)）に記載のとおり、必須要件となります。 ・カメラの視点については、デブスマップ等とカメラ画像が対比可能なもので最適な手法等を提案してください。
1 4	02 (資料2) 特記仕様書(案)	第3章 第1節 (1) 成果品	「3Dスキャンデータ」の納品形式について、特定のファイル形式（例：LAS、E57、PLY等）の指定はありますか。また、データ容量の目安はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル形式は、LAS、E57を想定しています。データ容量の目安は、想定していません。
1 5	02 (資料2) 特記仕様書(案)	第3章 第1節 (1) 成果品	「管理・閲覧ソフト」は発注者へソースコードも含めて納品するのでしょうか。また、納品後のソフトウェア保守・アップデートの義務はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ソースコードについては受託者等と契約時に協議します。 ソフトウェア保守・アップデートについては、受託者との契約期間中は契約に含むものとし、契約終了後については別途協議することとします。 なお許諾によるソフト使用を想定しています。